

ひるがみ

第 77 号

令和元年7月14日

発行

障害者支援施設
阿智温泉療護園

社会福祉法人 下伊那社会福祉会

〒395-0304

長野県下伊那郡阿智村智里昼神

TEL 0265-43-3172 FAX 0265-43-3173

ホームページ

<http://achion.com/ryougo/>

園長就任挨拶

園長 岡庭保人



この四月一日より第七代園長を務めさせていただきます。いただいている岡庭です。

私たち職員には利用者様の「いのち」をお預かりする使命があり、改めて責任の重さを痛感しています。

ただ、幸いにも四十年前の開園当初より運営の中核を担って来られた福澤前園長が法人常務理事・当園参与と

して残っていただけることから、私は、利用者様、職員約百名からなる「阿智温泉療護園家族」の父親役、兄貴役として利用者様の尊厳と権利を守るとともに、職員にとってもやりがいをもって働ける環境づくりを自らの大きな役割として業務に取り組んでまいります。

同時に、当園が四十年かけて培養してきた「福祉のこころ」について、諸メディアを活用しつつ広く社会に情報開示・提供することについても福澤常務とともに力を入れるつも

りです。
地域に根付き、社会と融合した施設として、地域社会との繋がりをより深め、重度障

害者支援施設としての存在価値を高めていく所存ですので、今後皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます



毎年川沿いの桜がみごとに咲いています。

利用者さんの

つぶやき

冬が終わり暖かくなって、もう夏の暑さを感じる季節にまでなりました。利用者さんの中にも、春が好きの人、夏が好きの人、秋が好きの人、冬が好きの人とそれぞれいます。

春が好きなのKさんは「寒さが無くなって嬉しい」「朝のつらさが無くなった」と喜んでい

ました。

夏が好きなのSさんは「早く外出にいきたい」と夏に外出のときと認識しているようでした。

冬が好きなのNさんは「春は桜がきれい」「夏は冷たい物がうまい」と言います。

どうやら四季すべて好きなようです。四季の変化にとっても敏感な阿智温泉療護園からでした。

(N・Y)

飯田高校合唱班のみなさん



五月十二日、毎年恒例の飯田高校合唱班による発表会が行われました。楽しみにしている利用者さんがとても多く、始まる前からワ



最後まで大盛り上がりでした。

クワクソワソワしていました。曲目は「故郷」

「信濃の国」「瀬戸の花嫁」など利用者さんにも馴染みのある曲ばかりでした。合唱に合わせて手を叩いたり、リズムをとりながら聴いたり楽しんでいました。高校生の感情を込めた発声の姿も真剣に見ている様子で、若さのパワーをもたらしたように思えます。「阿智温泉療護園歌」も歌ってもらい、一部の利用者さんも一緒に歌いながら楽しい時を過ごしました。利用者さんの熱いアンコールにも応えて頂き、最後の最後まで会場のボルテージが下がる事はありませんでした。

数少ない若者との交流の機会に利用者さん全員満足そうでした。生徒の皆さん・企画に携わって頂いた方々には大変感謝を申し上げます。ありがとうございました。(N・Y)



青空にはなももが良く映えます

令和元年度年間行事計画

- 四月 開園記念日
- 六月 家族交流会
- 十月 家族交流会
- 十二月 忘年会
- 一月 書き初め



○毎月実施

- 利用者自治会
- 外出
- レクリエーション
- ・流しそうめん

二月 節分

三月 ひな祭り



○同好会

- ・夏祭り
- ・映画会
- ・放送
- ・ボランティアによる
- ・カラオケ・朗読
- ・ものづくり・書道



平成三十年度苦情対応

- ・職員との接遇に関するもの 七件
- ・事業所の建物の構造に関するもの 二件
- ・利用者間のトラブルに関するもの 一件
- ・その他 一件

彼岸慰霊祭



多くの方に参列して頂きました。

平成三十一年三月二十日、一年の間にお亡くなりになられた利用者の皆様を偲び、御霊をお祈りする慰霊祭をとりおこないました。遺族の方々の参列はありませんでしたが、利用者・職員の他、保護者会の会長さんをはじめ役員の方々に参列していただき厳かにとりおこなうことができました。慰霊碑には昭和五十四年開所以来お亡

くなりになられた九十九名のお名前を刻んであります。お亡くなりになられた、ひとりひとりの笑顔と思い出が、ついこの間のよう

に浮かび、年月の早さを感じます。利用者代表山田さんの慰霊の言葉が、阿知川のせせらぎと一緒に空に届いているかのように感じました。

(J・K)

介護員室だより

桜が満開のある晴れた日に、利用者さん二人を連れて散歩に出かけました。

桜を眺めながらのんびり歩き、ひるがみ茶屋で少し休憩。利用者Hさんは大好きなお団



様々な曲を披露して頂きました。

阿智中学校吹奏楽部演奏会



平成三十一年四月二十日、阿智中学校吹奏楽部のみなさんによる演奏会が行われました。毎年この演奏会を利用者さんも楽しみにしています。今年も流

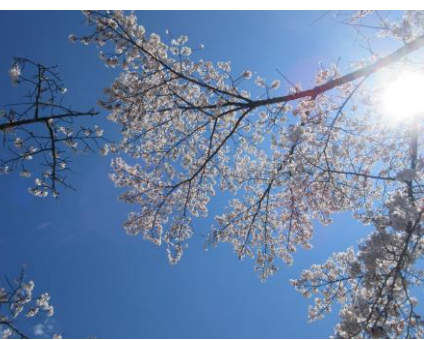
行りの曲から季節の曲、利用者さんに馴染みのある懐かしい曲などバラエティに富んだ様々な曲を披露して頂きました。また曲の間には顧問の先生によるプチコントも交えて頂き、終始盛り上がり楽しいひと時でした。来

(S・K)

子、Mさんはパフェを注文しました。テラスでおやつを頂いた後お土産を買い、最後に足湯に浸かって温まっ

てから園に戻ってきました。「あー良かった。足がまだポカポカするよ。ありがとね。」とHさんは言い、次の日出勤す

ると「昨日はありがとう。」との言葉。



園で暮らす障害を持った利用者さんは近くに散歩に行くにも誰かと一緒。何かを食べるにも誰かにお手伝いしてもらわなければいけません。そんな利用者さんからの感謝の言葉にいつもパワーを頂いております。

(M・T)

園長退任挨拶

福澤茂雄



昭和五十四年四月開設と同時に奉職し、この三月に退任いたしました。福祉のことは何も分らない私を導いて頂いた先輩諸氏、ご助言ご高配を賜りました関係諸機関の皆様、温かい励ましをいただいた施設協議会の皆様、私を支えて頂いた理事長はじめ法人役員、職員の皆様に深く深く感謝申し上げます。

幸い、懸案でありました施設の改築工事を任期中に行うことができ、また、優秀な者に

後任を引き受けて頂くことができました。長い間お世話になりました。ありがとうございます。重ねて御礼申し上げます。

あじさい会

六月二十三日の日曜日は、令和最初の家族交流会であるあじさい会が開催されました。当日は天候も心配さ



ボリューム満点のおかずでした。



高森ニューサウンズの皆さんに来て頂きました。

れましたが、晴れの心地よい風を受けながら「高森ニューサウンズの皆さんによるバンド演奏会が行われました。すばらしい演奏で、利用者・保護者の皆さんも大変喜ばれていました。

食事は今回豪華なバイキング形式で、調理の皆さんが作られ、利

用者・保護者の皆さんも大変満足された様子でした。日頃利用者さんが召し上がった食事に近い料理を堪能していただけたのではないのでしょうか。

楽しいあじさい会を行うことが出来ました。ありがとうございます。

(S・H)



アップテンポの曲に思わず身体が動きだします

現況報告

令和元年七月一日現在
利用者 四十七名
職員 四十六名
(非常勤職員を含む)

編集後記

元号が平成から令和に変わる大きな節目がありました。

当園も施設長が交代し、退所される利用者様がいらして、入職・退職される職員がいましました。

これからも当園をめぐる状況は目まぐるしく変化していくものと思われれますが、職員一丸となって対応していきたいと思えます。

